

学 年

5 年

偶数と奇数①

年 組 氏名

① 赤と白に分かれてドッジボールの試合をします。

30人の人がカードを引いて、番号によって次のように赤白に分かれます。



赤

1

3

5

7

...



白

2

4

6

8

...

①カードの **9** **20** **27** を引いた人はどちらのチームに入りますか。

9 () **20** () **27** ()

②赤チームにはそれぞれ入る番号の人をすべてこたえましょう。

また赤チームにはどんな番号を引いた人が入っているでしょう。

番号 ()

③白チームに入った人は全部で何人いるでしょう。

またどんな番号を引いた人が入っているでしょう。

人数 () 人

④問題の数の並びについて、気づいたことを書きましょう。

⑤次の整数は偶数と奇数に分けましょう。

8

27

384

2010

4468225

偶数 () 奇数 ()

() の位を見ると 偶数か奇数かわかるね。



学 年	偶数と奇数①
5 年	

年 組 氏名 _____

- ① 赤と白に分かれてドッジボールの試合をします。
 30人の人がカードを引いて、番号によって次のように赤白に分かれます。



赤 1 3 5 7



白 2 4 6 8

- ①カードの 9 20 27 を引いた人はどちらのチームに入りますか。

9 (赤) 20 (白) 27 (赤)

- ②赤チームにはそれぞれ入る番号の人をすべてこたえましょう。
 また赤チームにはどんな番号を引いた人が入っているでしょう。
 番号 (1、3、5、7、9、11、13、15、17、19、21、23、25、27、29)

2ではわりきれない数
 2でわると1あまる数が入っている。など

- ③白チームに入った人は全部で何人いるでしょう。
 またどんな番号を引いた人が入っているでしょう。
 人数 (15 人)



2でわりきれぬ数が入っている。など

- ④問題の数の並びについて、気づいたことを書きましょう。
 (例) 数字が、赤→白→赤と、順番になっている。



- ⑤次の整数は偶数と奇数に分けましょう。

8 27 384 2010 4468225
 偶数 (8、384、2010) 奇数 (27、4468225)



学 年

5 年

偶数と奇数②

年 組 氏名

- 1 おはじきが6こあります。
6という数が、奇数か偶数かが見て分かるように、図をかいて考えましょう。

- 2 次に、9このおはじきで考えます。
9という数が、奇数か偶数かが見て分かるように、図をかいて考えましょう。

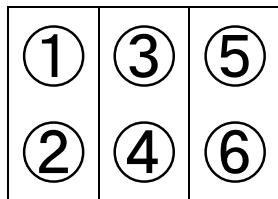
学 年

5 年

偶数と奇数②

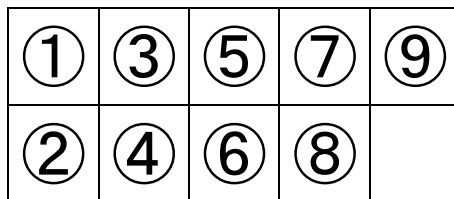
年 組 氏名

- 1 おはじきが6こあります。
6という数が、奇数か偶数かが見て分かるように、図をかいて考えましょう。



図のように、2列にならべて、飛び出した部分がなければ、偶数。

- 2 次に、9このおはじきで考えます。
9という数が、奇数か偶数かが見て分かるように、図をかいて考えましょう。



図のように、2列にならべて、飛び出した部分があると、奇数。

学 年

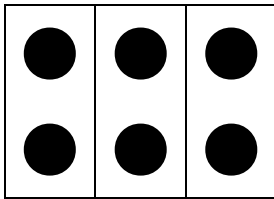
5 年

偶数と奇数③

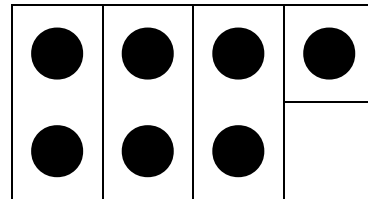
年 組 氏名

1 偶数と奇数を式で表わしましょう。

① $6 = 2 \times \square$



② $7 = 2 \times \square + 1$



③ $8 = 2 \times \square$

④ $9 = 2 \times \square + 1$

⑤ $14 = 2 \times \square$

⑥ $21 = 2 \times \square + 1$

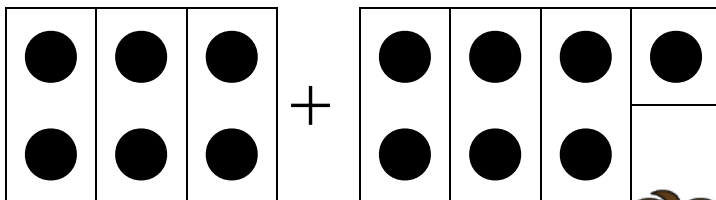
⑦ $30 = 2 \times \square$

⑧ $35 = 2 \times \square + 1$

2 偶数と奇数の組み合わせを考えましょう。

① 偶数と奇数をたしたら、偶数と奇数のどちらになりますか。

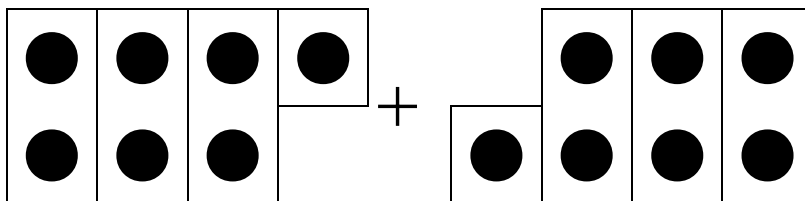
下の図を見てその理由を考えましょう。



偶数と奇数をたしたら
() になる。

なぜなら _____

② 奇数と奇数をたしたら、偶数と奇数のどちらになりますか。



偶数と奇数をたしたら
() になる。

なぜなら _____

3 30人のクラスが赤と白に分かれます。

① 赤チームの人数が偶数なら白の人数はどうなりますか。

()

② 赤チームの人数が奇数なら白の人数はどうなりますか。

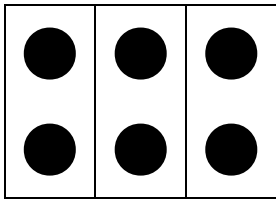
()

学 年	偶数と奇数③
5 年	

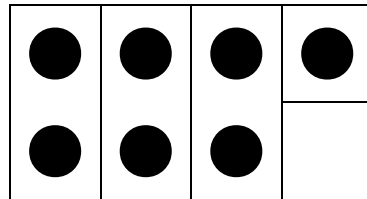
年 組 氏名 _____

1 偶数と奇数を式で表わしましょう。

① $6 = 2 \times \boxed{3}$



② $7 = 2 \times \boxed{3} + 1$



③ $8 = 2 \times \boxed{4}$

④ $9 = 2 \times \boxed{4} + 1$

⑤ $14 = 2 \times \boxed{7}$

⑥ $21 = 2 \times \boxed{10} + 1$

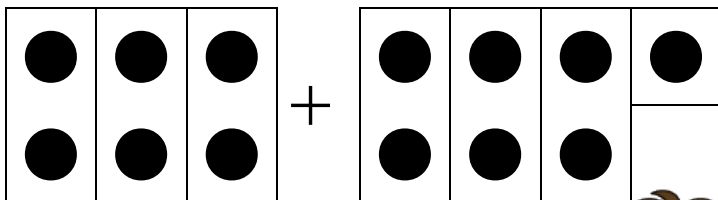
⑦ $30 = 2 \times \boxed{15}$

⑧ $35 = 2 \times \boxed{17} + 1$

2 偶数と奇数の組み合わせを考えましょう。

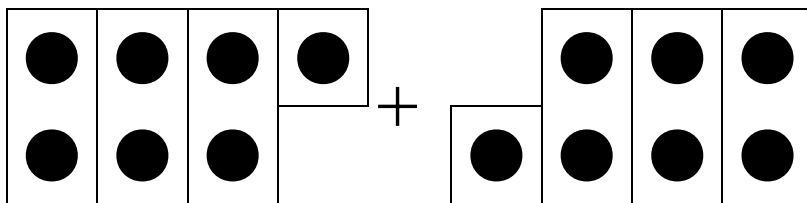
① 偶数と奇数をたしたら、偶数と奇数のどちらになりますか。

下の図を見てその理由を考えましょう。



偶数と奇数をたしたら
(奇数) になる。
なぜなら 偶数と奇数をたすと、奇数のわりきれない1が余ってしまうから。

② 奇数と奇数をたしたら、偶数と奇数のどちらになりますか。



偶数と奇数をたしたら
(偶数) になる。
なぜなら 奇数どうしをたすと、奇数の時にあまっていた1どうしがたされて2になり、2でわりきれなくなるから。

3 30人のクラスが赤と白に分かれます。

① 赤チームの人数が偶数なら白の人数はどうなりますか。

(偶数になる)

② 赤チームの人数が奇数なら白の人数はどうなりますか。

(奇数になる。)

学 年

5年

偶数と奇数④

年 組 氏名

1 次のカレンダーを見て考えましょう。

①土曜日の日付をすべて
書き出しましょう。

()

②土曜日の日付は、九九の
どのだんの数字が集まって
いますか。

()

③日曜日の日付は7でわると
いくつあまる数字が集まって
いますか。

()

④月曜日の日付は7でわると
いくつあまる数字が集まっていますか。

()

⑤それぞれの曜日を7でわった時、どうなるかまとめてみましょう。

日曜日・・・ ()

月曜日・・・ ()

火曜日・・・ ()

水曜日・・・ ()

木曜日・・・ ()

金曜日・・・ ()

土曜日・・・ ()



8						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15						

⑥この年の8月23日は何曜日になりますか。
またその理由も答えましょう。

() 曜日

なぜなら



学 年

5年

偶数と奇数④

年 組 氏名

1 次のカレンダーを見て考えましょう。

①土曜日の日付をすべて
書き出しましょう。
(7、14、21、28)

②土曜日の日付は、九九の
どのだんの数字が集まって
いますか。

(7の段)

③日曜日の日付は7でわると
いくつあまる数字が集まって
いますか。

(1あまる数字)

④月曜日の日付は7でわると
いくつあまる数字が集まっていますか。

(2あまる数字)

⑤それぞれの曜日を7でわった時、どうなるかまとめてみましょう。

日曜日・・・ (7でわると1あまる)

月曜日・・・ (7でわると2あまる)

火曜日・・・ (7でわると3あまる)

水曜日・・・ (7でわると4あまる)

木曜日・・・ (7でわると5あまる)

金曜日・・・ (7でわると6あまる)

土曜日・・・ (7でわるとわりきれぬ)



⑥この年の8月23日は何曜日になりますか。

またその理由も答えましょう。

(月) 曜日

なぜなら $23 \div 7 = 3$ あまり2

7でわると2あまる数字は月曜日になるので、月曜日になります。

